

2014年3月期 第3四半期累計(2013年4月~12月)決算説明電話会議 主要Q&A

Q: 3Q受注の+91億円の内容は?

A: 主な内訳は以下の通りです。

- ・産業・流通・サービス +約20億円
- ・金融 +約25億円
- ・社会公共 +約30億円
- ・鉄鋼 +約15億円

Q: 年度見通し売上1780億円経常損益130億円の実現の見通しは?

A: 年度見通し実現には4Qで売上高を対前年同期比+55億円、4Qの売上高総利益率で対前年同期比約2%の改善が必要である。

+55億円の実現には、3Q受注残+89億円のうち、約4割が4Qの売上増として寄与。

売上高総利益率改善に関しては、①昨年度4Qは低粗利の機器売上があったこと、②2Q、3Q同様に売上高総利益率を改善することで実現していきたい。

4Qは売上規模も大きく、不確定な要素もあり、見通し実現に更なる努力を重ねていきたい。

以 上